

三中だより

令和3年10月1日(金)

大田区立大森第三中学校

校長 笛木 啓介

令和3年度第7号

大田区中央4-12-8

誰かに「がんばっているね。」「ここがよかったね。」と一言声をかけてもらおうと素直にうれしくなるものです。気にかけてもらっていると感じると、何かそれに対して「もう少しやってみよう。」とか「期待に応えてみよう。」という気持ちになって、ますます自分のやる気が高まっていきます。応援やアドバイス、エールは自分の気持ちを動かす燃料のようなものです。ただし、「がんばれ!」と過度に発破をかけられると、今度はハードルが高くなってしまい、プレッシャーになってしまったりするので、塩梅が肝心です。さて、二学期の始まりから、校内でも先生方が一言かけたり、生徒どうしでの何気ない会話などを通して、互いにエールをかけあったりする場面が見られます。そうしたやりとりを通して、自分のやっていることに自信がもてたり、自分もなかなかやるものだ自分を再認識できたりすることにつながっていきます。この、今の自分を「まんざらでもないな。」と評価する気持ちであったり、自分の行動に対して「なかなかやるじゃないか。」と認めたりする気持ち、こうした気持ちのことを自己肯定感といいます。

また、自分の長所を認め、それを生かしていこうという気持ちは、まわりの人に対しても、相手の良いところへ目がいき、相手を尊重することにつながります。また、物事に対してポジティブにとらえることから、行動や考えも前向きになり、行動にも自信がでてきます。自信は、「きっとで

きるだろう」と、さらに困難なことに対してチャレンジする姿勢にもつながっていきます。自己肯定感というものは、自分の行動を元気にしてくれる大切なものです。

そして、自己肯定感が高いほど、自分自身を肯定的に理解することができます。自分自身を理解すること、つまり自己理解とは自分自身の長所や能力を把握する力です。この自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」といった自己理解力は、将来を切り拓くことにつながります。「やればできる」と考えて主体的に行動する力が、将来を創っていく原動力になります。また、自己肯定感の高まりは、今自分が存在する場の居心地のよさにつながっています。そして、今の自分の所属する場の居心地のよさは、次の自分が所属する場のよさにも連鎖的につながっていくとも考えられます。

さて、過日行われた、全国学力・学習状況調査で「学校に行くのは楽しいと思いますか。」という質問項目がありました。本校の回答状況は、「そう思う」が60%、「どちらかといえばそう思う」も合わせた肯定的な回答は85%と高い値でした。これは、そう思う生徒がいることで、さらにそれを周囲に広げていける可能性ももっています。この自己肯定感が伸びる素地の上に、それぞれが自己の将来を切り拓いていけるよう、今後も大森第三中学校は一丸となって、教育活動に取り組んでまいります。

スクールカウンセラー出勤予定日

藤田 啓子	10/5(火)、10/12(火)、10/19(火)、10/26(火)
鳥海 真里	10/6(水)、10/13(水)、10/20(水)、10/27(水)
田中 典子	10/1(金)、10/8(金)、10/15(金)、10/22(金)、10/29(金)

※大森三中

相談室直通電話

(3773) 7831

10月の行事予定

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金
学芸発表会(弁当持参)	前日指導準備				合唱リハーサル(1)			合唱リハーサル(23)		避難訓練		合唱練習始				移動教室1終 進路説明会3 事業所PR大作戦5終	移動教室1始 復習確認テスト3	事業所PR大作戦(2)始	開校記念日	安全指導			英語検定(3)	専門委員会	振替休業日(3) 区教研小中連携研究会	防災教育講座(12)振替休業日(3)	修学旅行(3)終		修学旅行(3)始	都民の日

2学期になって

1年

私は1学期で、行事や委員会活動、部活動など、様々な行事を通して学年全員の団結力が高まったと思います。

例えば、運動会では体育委員を中心にクラスで優勝を目指して練習をしていたと思います。このように全員が同じ目標に向かって努力できたことは、団結力が高まった理由だと思います。

また、委員会や部活動でもクラス・学年の先頭に立って、積極的に活動している人がたくさんいます。学年の一人一人がそれぞれの仕事に一生懸命に取り組んで役割を果たしています。このことも、学年の団結力が高まった理由だと思います。

2学期は、移動教室や合唱コンクールも予定されています。1学期で身に付けた、強い団結力で2学期も「躍進」していきたいと思います。

2学期をむかえて

2年

僕は2学期をむかえて頑張りたいことがあります。それは、事業所PR大作戦です。その理由は主に2つあります。

1つ目は、この学校で初めての形だからです。例年は職場体験という形で事業所に行き、その仕事を体験しますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大のため班で事業所にインタビューして動画をつくり、それをみんなの前で発表という感じで行います。初めての形なのですが、班のみんなと協力して事業所PR大作戦を成功させます。また、事業所PR大作戦は、インタビュアーなどの役割を班員全員がするので、一人一人が自分の役割に責任感をもってやらなければ成功できません。



9月22日と24日に中間考査を実施しました。日頃の授業の復習など試験の準備を計画的にすすめ、一生懸命に取り組みました。

ん。ですから、責任を果たして最高の事業所PR大作戦にしたいです。

2つ目は、班長としての自分の行動です。自分は、クラスで選ばれた班長の一人です。そのため責任をもって行動しないとはいけません。だから、僕はふざけている人がいたら注意をしたり、事業所で失礼なことがないようにして、最高の事業所PR大作戦にしたいです。

初めてで不安なことがたくさんありますが、毎日の授業やあいさつをしっかり行うなど日々の生活を大事にし、班長として班の人と協力しようと思います。

2学期をむかえて

3年

2学期をむかえ、いよいよ本格的に学校が始まりました。2学期は行事など色々な事がある期間です。

僕たち、3年生は受験がすぐそこまで迫っています。夏休みは、僕は学校の補習に多く参加しました。すると、3年生は多くの人たちが補習に参加していて、いよいよ受験生だという自覚がしました。夏休みが明けると、やはり塾の夏期講習などでたくさん勉強しているということを知り、3年生はいよいよラストスパートだと僕は思います。

しかし、2学期は勉強だけではありません。修学旅行や移動教室、合唱コンクールなど様々な行事があります。勉強をするのも大切ですが、中学生として、行事を楽しむときはしっかり楽しみたいと思います。特に合唱コンクールは、もう練習が始まっています。クラスで協力して、一生懸命みんなで頑張り、学校全体として、成功したいと思います。

さらに、代替わりの時期でもあります。いよいよ、1、2年生が学校の中心となっていきます。委員長や部長になったらもちろん大変だと思います。しかし、他の人たちも学級の中心になっていくという自覚をしっかりともち、頑張りたいと思います。3年生の人たちは、受験や行事などで一生懸命頑張り楽しんでいる姿を、後輩たちに見せ、先輩としての自覚は持ち続けてほしいと思います。そして、先輩として、卒業できるように頑張りたいと思います。